

J 3 4 2 6 0 1 0 4 A

バーレルサークル 390

バーレルサークル 390 は、沸点範囲が狭い高温用の合成系熱媒体油です。境膜温度 380°Cまで気相又は液相循環で使用できます。また、バーレルサークル 330 の凝固点降下剤としても使用できます。

1. 特長

(1) 热安定性に優れている。

熱媒体油はある温度以上に達すると、熱分解を起こします。また長時間使用すると、徐々に劣化します。そのため、使用温度に適合した熱安定性の高い熱媒体油の選定が必要となります。

バーレルサークル 390 は最高境膜温度 380°Cの高温域まで気相又は液相循環使用できる熱安定性の高い熱媒体油です。

(2) 腐食性がありません。

バーレルサークル 390 は、一般の工業装置に使用されている鉄及び非鉄金属材料に対して、腐食性はほとんどありません。

(3) 凝固点降下剤として使用できる。

凝固点 12°Cのバーレルサークル 330 に適量添加することで凝固点が 0°C以下まで下がり、冬期の使用・保管が可能になります。

2. 代表性状

項目	バーレルサークル 390	
最低使用温度	°C	-10
最高使用温度	バルク °C	350
	境膜 °C	380
密度 15°C	g/cm³	0.98
引火点 (COC)	°C	120
凝固点	°C	-10
動粘度 mm²/s	40°C	2.5
	100°C	0.97
分子量		170
膨張係数	1/°C	1.0 × 10⁻³
平均沸点	°C	269
自然発火温度	°C	440
消防法危険物分類	第 3 石油類	

(2026. 01)

- バーレルサークルは松村石油株の登録商標です。
- 記載のデータは、規格値ではありません。また、記載内容は、製品改良、仕様変更などのため、予告なく変更することがあります。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用条件に適合することをご確認ください。また、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用時には、安全データシート (SDS) の取扱および保管上の注意事項、応急処置、廃棄上の注意、その他の注意事項をご確認の上ご使用ください。
- 本資料を転載される時は、松村石油株本社へご連絡ください。